



## 地域の絆が深く、 多様性を認め合う まち

施策分野 4-1 地域活動	72
施策分野 4-2 市民活動	74
施策分野 4-3 人権・男女共同参画	76
施策分野 4-4 多文化共生	78
施策分野 4-5 平和	79



## 施策分野 4-1 地域活動

17 ポートナレッジで  
目標を達成しよう



### 現状と課題

- 高齢化や核家族化、それに伴う世帯人員の減少などにより、地域住民が協力することの必要性が高まっている中、これまで地域コミュニティ形成の中心的な役割を果たしてきた自治会については、加入率の減少、担い手不足等により、その活動の継続が危ぶまれており、市民と行政の双方が力を合わせて対応すべき課題となっています。
- 大規模災害時等において地域住民による共助がしっかりと行われるようにするためにも、自治会等の地域コミュニティの活性化につながる地域活動を継続的に実施していくことが求められます。
- 防災、福祉等の様々な面から地域活動における組織のあり方や活動の意義を改めて検討するとともに、誰もが参加しやすい環境を整えていくなど、行政からの適切な支援も含め、持続可能な地域活動の実現に向けた取り組みにより、地域力の向上に努めることが必要です。
- コミュニティセンターについて、施設の老朽化や利用者の固定化のほか、管理する人の高齢化などの課題がみられます。

### 施策の方針

- 地域住民の参加を促す持続可能な地域活動の実現に向け、自治会活動の見直し、新たな組織や仕組みなどの構築等を支援します。
- コミュニティセンターの利用の促進や管理などについて検討を進めます。

## めざす姿と主な取り組み

### めざす姿 4-1-1

## 地域活動に関わる人が増えている

### 主な取り組み

- 誰もが気軽に关われる地域活動に向けた環境整備
- 持続可能な地域コミュニティづくりに向けた支援
- 地域コミュニティの拠点としてのコミュニティセンターの利活用促進

成果指標	現状	目標
地域活動に参加している市民の割合	13.8%	向上
自治会への加入世帯割合	55.8%	毎年度55.8%
コミュニティセンター1館あたりの年間平均利用者数	9,522人	18,162人
持続可能な地域コミュニティづくりに向けた支援件数	20件	60件

### 関連する個別計画

- 大和市地域福祉計画
- 大和市地域防災計画
- 大和市分別収集計画

## 施策分野 4-2 市民活動



### 現状と課題

- 市民ニーズが多様化、複雑化する中では、市民、事業者など、大和市に関わるあらゆる世代の様々な人材が活躍し公共的課題に取り組める環境が重要です。
- 公共的なサービスの一翼を担う NPO 法人等の市民団体の中には、人材や資金の確保に不安を抱える団体もあります。
- 社会に貢献したいと考える人に対して、目的にあったボランティア活動につなげていくことが求められます。

### 施策の方針

- 市民活動や協働の一層の活性化を図ります。
- NPO 法人等の市民団体の継続的な活動を支援します。
- 市民がボランティア活動に参加しやすい環境を整えます。

めざす姿と主な取り組み

めざす姿  
4-2-1

公共を担う市民や事業者が増えている

主な取り組み

- 市民活動や協働の取り組みの推進に向けた支援
- ボランティア活動の機会創出と相談体制の充実

成果指標	現状	目標
ボランティア活動やNPOの活動などの非営利かつ自主的な活動をしている市民の割合	9.9%	向上
協働事業の件数	12件	17件
市民活動センター利用登録団体数	142団体	172団体
「出張！ボランティア総合案内所」の来場者数	207人	277人
やまとボランティア総合案内所登録者数	448人	508人

関連する個別計画

- 大和市地域福祉計画

## 施策分野 4-3

# 人権・男女 共同参画



## 現状と課題

- 年齢や性別、障がいの有無、国籍などの違いにかかわらず、誰もがお互いの人権や尊厳を認め合い、共に支え合って、生き生きとした人生を享受することのできる社会を目指す機運が高まっています。また、公平性も含めた考え方も広まりつつあります。
- 様々なハラスメント、インターネット上の誹謗中傷、性的指向や性自認の多様性への理解など、人権尊重を改めて考えることが求められています。
- 配偶者や事実婚のパートナーなど親密な関係にある人（または親密な関係にあった人）からの暴力である「DV」について、対策の強化が求められています。
- 性別による固定的役割分担の意識については、近年その弊害が指摘され、様々な場面で配慮がされるようにはなっていますが、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みは、引き続き進めていく必要があります。

## 施策の方針

- 人権を尊重する社会の実現に向けて取り組みます。
- DVの防止に向けた啓発、相談支援、被害者の安全確保などの取り組みを強化します。
- 女性活躍の推進や意思決定過程への女性参画の促進に取り組みます。

めざす姿と主な取り組み

めざす姿  
4-3-1

あらゆる差別がなくすべての人が  
互いの人権を尊重し合っている

主な取り組み

- 人権意識の普及啓発
- DV問題に関する意識啓発、相談支援の実施及び被害者の安全確保のための警察等との連携強化

成果指標	現状	目標
地域に差別意識がなく、お互いの人権が尊重されていると思う市民の割合	28.6%	向上
人権意識啓発におけるイベントの来場者数	575人	毎年度600人

めざす姿  
4-3-2

男女共同参画が実感できている

主な取り組み

- 男女共同参画意識及びジェンダー平等の普及啓発

成果指標	現状	目標
男女がいろいろな取り組みに平等に参加していると思う市民の割合	24.4%	向上
審議会、委員会などにおける女性委員の割合	29.5%	40.0%

関連する個別計画

- 大和市人権指針
- やまと男女共同参画プラン
- やまと男女共同参画プラン実施計画



施策分野 4-4

多文化共生

現状と課題

- 市内には、多様な国と地域につながる市民が多く生活しており、住民同士の相互理解の促進や、外国人市民と日本人市民がともに社会に参画するための環境づくりが求められます。

施策の方針

- 多様な文化に関する理解の促進を図ります。
- 外国人支援団体等と連携を図り、外国人市民が、言語の違いなどによる不便を感じることなく生活し、社会参画できる環境を整えます。

めざす姿と主な取り組み

めざす姿  
4-4-1

地域の中で多文化共生が行われている

主な取り組み

- 文化交流事業の実施
- 海外友好都市等との交流
- 外国人市民への日常生活、災害時等における支援

成果指標	現状	目標
国籍に関わらず、住民同士が交流・協力していると思う市民の割合	23.8%	向上
外国人を支援するボランティア登録者数	409人	毎年度400人

関連する個別計画

- やまと国際交流指針



施策分野 4-5  
平和



現状と課題

- 大和市平和都市宣言の理念のもと、決して戦争を繰り返さないよう、「人類の永遠の平和を希求し、真の恒久平和を実現」するため、取り組みを進めていく必要があります。
- 歳月の経過とともに戦争体験者が減少する中、平和の尊さや命の大切さについて、戦争を知らない世代へ伝えていく必要があります。

施策の方針

- 恒久平和と核廃絶に関する市民の意識向上を図ります。
- 平和の尊さを後世へと伝承していきます。

めざす姿と主な取り組み

めざす姿  
4-5-1

平和の尊さが実感できている

主な取り組み

- 平和意識の啓発

成果指標	現状	目標
平和の尊さを実感できる機会や取り組みがあると思う市民の割合	13.4%	向上
語り部を派遣した市内小中学校及び高校の校数	6校	毎年度10校
平和意識の普及、啓発事業への参加者数	902人	毎年度1,000人

